

Perbandingan Cerita Rakyat Jepang *Hebi Nyōbō* dengan Cerita Rakyat Indonesia *Asal Mula Danau Toba* (Analisis Unsur Intrinsik Cerita)

MASHFUUFAH

43131.52015.0075

SASTRA JEPANG

STBA JIA

2019

ABSTRAKSI

Cerita rakyat adalah cerita masa lampau yang menjadi ciri khas setiap bangsa dengan beraneka ragam budaya, mencakup kekayaan budaya dan sejarah dari masing-masing bangsa. Beberapa cerita rakyat, meskipun berasal dari negara yang berbeda namun memiliki kesamaan. Penelitian ini bertujuan untuk menjawab rumusan masalah, yaitu memperoleh struktur pembangun dari kedua cerita rakyat, perbedaan dan persamaan struktur kedua cerita rakyat. Metode yang digunakan dalam penelitian ini adalah pendekatan struktural dan kajian sastra bandingan. Hasil penelitian yang telah diperoleh adalah meskipun memiliki kemiripan dari tema, alur, tokoh, latar, nilai moral yang diceritakan, kedua cerita rakyat tidak memiliki hubungan apapun dan tidak saling mempengaruhi. Kedua cerita rakyat menawarkan bentuk kehidupan yang diidealkan masyarakat melalui sikap dan tingkah laku tokoh.

Kata Kunci : Folklor, Unsur Intrinsik, Sastra Bandingan

日本の民話「ヘビ女房」とインドネシアの民話
「Asal Mula Danau Toba」の文学比較
(ストーリー本質的価値の分析)

Mashfuufah
43131.52015.0075

日本文学の研究
STBA JIA
2019

要旨

民話は、各国の文化の豊かさや歴史など、さまざまな文化を持つ各国を特徴付ける過去の物語である。いくつかの民話は、異なる国から発信されていますが、類似点がある。この研究は、問題の定式化に答えることを目的としている。つまり、二つの民話の構築者の構造、二つの民話の構造の相違点と類似性を取得する。この研究で使用される方法は、構造的アプローチと比較文学研究である。得られた研究の結果は、テーマ、プロット、キャラクター、設定、伝えられた道徳的価値の類似性にもかかわらず、二つの民間伝承は関係がなく、互いに影響を与えない。両方の民話は、キャラクターの態度と行動を通してコミュニティによって理想化された生命体を提供する。

キーワード: 民話、本質的価値、比較文学

概要

第 I 章

はじめに

A. 背景

民話は、文化の豊かさや各国の歴史など、多様な文化を持つすべての国を特徴付ける過去の物語である。民話の誕生民俗学は人々を楽しませるだけでなく、高貴な価値を伝える媒体としてもある。

日本の民話「へびにほうぼう」とインドネシアの民話「Asal Mula Danau Toba」には類似点と相違点がある。これにより、研究者は両方の民話をさらに調査して、ストーリービルダーの構造、両方の民話の相違点および類似点を見つけることができる。

B. 問題の定式化

背景によると、問題は：

1. 両方の民話を構築する構造は何であるか。
2. 両方の民話の構造の類似点は何であるか。
3. 両方の民話の構造の相違点は何であるか。

第 II 章

理論的基礎

A. フォークロア概念

フォークロアは集団の文化の一部であり、世代を超えて世代を超えて受け継がれ、伝統的にジェスチャーや「*mnemonic device*」を伴った口頭および

用例の両方の形式で、さまざまな種類の集団の間で受け継がれている
(Danandjaja、1986年、2)

フォークロアは、基本的な形式は同じですが、世代ごとに広がって異なるバージョンやバリエーションを持つ匿名ストーリーなど、上記のような特徴を持っているため、口頭での発話の一種である。

B. 民話の概念

インドネシアの民話は口頭の民話のグループに属する。「Mite」と「legenda」と「dongeng」としておとぎ話の一部である三つの主要なグループがある。日本の文学では、フォークロアという用語は民話として知られている。日本の民話は「神話」と「伝説」と「昔話」の3つに分類できる。

C. 構造的アプローチ

文学作品は、内在的と外在的という二つの要素から成り立っている。内在的はテーマ、ライン、キャラクター、そして命令からなる要素であり、外在的は文学作品を社会的コミュニティと結び付ける文学作品の外にある要素である。

D. 比較文学研究

Kasim は Endraswaran には (2011、81) を通して、比較文学研究の分野は非常に広いと述べた。各研究者は、類似点を持つ要素を比較できる。一方、比較文学研究で注目の的となっている主な分野は次のとおりでは：

1. テーマと動機：思考、文字の説明、プロット（プロット）、エピソード、設定（設定）、そして表現、表現。
2. ジャンルと形態（form）、文体、マジック、雰囲気。
3. 機動力と世代。
4. 文学作品と科学、宗教/信念、芸術作品との関係。

5. 文学理論、文学史、および文学批評理論。

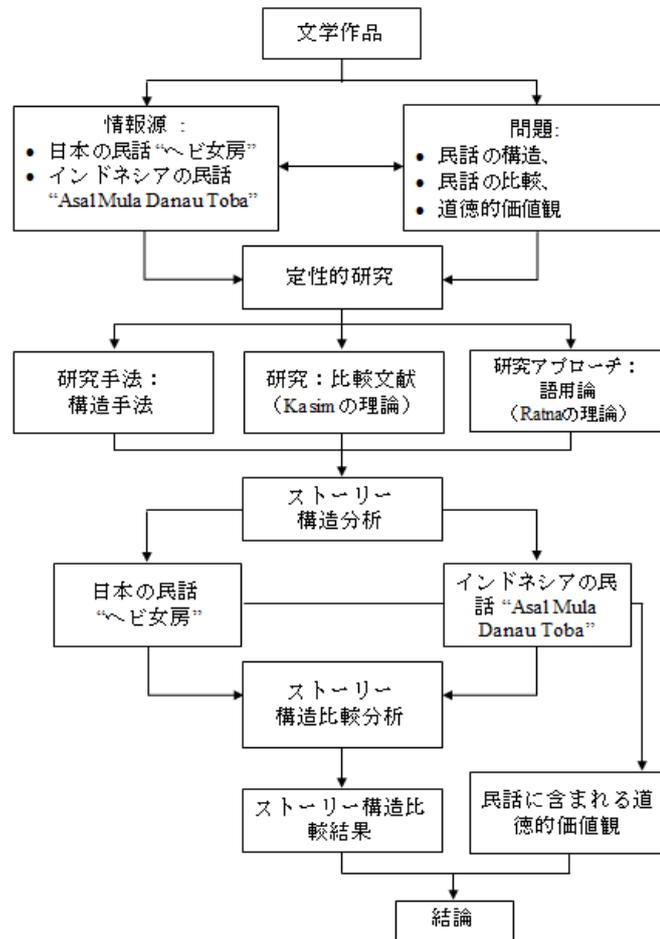
E. 文学作品における道徳的概念

Kenny (Nurgiyantoro、2015、430) によると、文学作品の内容の側面の二分法で見て、道徳は著者が読者に伝えたいものであり、作品に含まれる意味、物語を通して伝えられる意味である。

F. 関連する研究

1. 論文のタイトルはインドネシアの民話 (Timun Emas) と日本の民話 (三愛のおふだ) (物語の構成と背景の比較)
2. さらに研究は、2015 年に Diponegoro 大学の日本文学部、Lukiana Wati Oktavia による伝説の内在的要素の比較分析と題された「Asal Usul Danau Toba」 「鶴の花」である。

G. 思考の枠組み



第 III 章 研究方法

A. 研究方法

1. 研究の時間と場所

研究プロセスは 2019 年 2 月 16 日から 2019 年 7 月 20 日まで研究者によって行われ、場所と時間の制限はない。

2. 研究の種類

研究者によって使用される研究の種類は記述的な比較を使用することである。

B. 研究手順

研究者はこの研究のいくつかの段階、すなわち準備段階、実施段階、報告段階を経る。

C. データ収集技術

匹敵する文学データの収集は、実際、一般の文学研究と大差ない。それは比較文学がより戦術的な段階を必要とするということだけである。比較可能な文学データには、テキストを互いに「翻訳」するための努力も伴う必要がある。（Endraswara、2014、171）。

D. データ解析技術

研究者は比較記述法を用いた。

E. 情報源

この調査で使用された情報源は、インドネシアの民話「Asal Mula Danau Toba」と日本の民話「へび女房」である。

第 IV 章 データ分析

A. 日本の民話「へび女房」とインドネシアの民話「Asal Mula Danau Toba」の比較分析

1. テーマ

a. 日本の民話「蛇女房」のテーマ

- 1) 主なテーマは約束を破った。
- 2) マイナーテーマは優しさ、思いやり、人生の悲劇、そして欲である。

b. インドネシアの民話「Asal Mula Danau Toba」のテーマ

- 1) 主なテーマは約束を破った。
- 2) マイナーテーマは思いやりと人生の悲劇である。

c. テーマ比較分析

約束の否定に関するテーマの方程式は、主要なテーマにある。民話の 2 番目のテーマの方程式は、民話に示されている対立の解決にある。他のテーマは民俗学の人生の悲劇の 2 番目の主要テーマにある。他のテーマの類似点は、愛情についての 2 つの民話のマイナーテーマにもある。人生の悲劇のテーマの類似点に加えて、これら二つの民話は人生の悲劇のテーマに違いを見いだした。

2. キャラクターとキャラクター化

a. 日本の民話「蛇女房」

- 1) 主人公は夫である。
- 2) 追加の人物は妻、王、息子である。

b. インドネシアの民話「Asal Mula Danau Toba」

- 1) 主人公は Toba である。
- 2) 追加の人物は妻と Samosir である。

c. キャラクターとキャラクターゼーション比較分析

両方の民話に見いだされる方程式は、1つの主な男性像、夫の像と Toba の性格があるということである。どちらの人物も、人物の性格を間接的に描写すること、すなわち 2 人の人物の両方が彼の妻に約束を守らないときには、類似性を持っている。さらに、ストーリーに影響を与える追加のキャラクターやストーリー内の他のキャラクター、つまりへびのキャラクターとステルスフィッシュのキャラクターの提示には類似点がある。2人の人物は動物の化身から来た女性の人物である。もう一つの方程式は子供の性格の提示である。

二つの民話の分析から見いだされた違いは、妻の姿と Toba 妻の姿の背景である。さらに、両方の民話での子供の登場人物の提示は、異なる役割を示している。次の違いは他の追加の数字から見ることができる、へび女房に他の追加の数字、すなわち欲張りの性格を持つ王がある。

3. プロット

- a. 日本の民話「蛇女房」は進歩した道である。
- b. インドネシアの民話「Asal Mula Danau Toba」は進歩した道である。
- c. プロット比較分析

実行された分析に基づいて、日本の民話「蛇女房」とインドネシアの民話「Asal Mula Danau Toba」は同じプロット、すなわち前方溝を持っている。二つの民話の流れの違いは対立の背景である。もう一つの違いは彼の妻の原因である。

4. 背景

- a. 日本の民話「蛇女房」

- 1) 場所背景は山や男の家や部屋や山の池や 高いところである。
- 2) 時間背景はある日とその夜である。
- 3) 社会的背景は経済に属する炭製造業者としての夫は社会の下層階級に属する。

b. Indonesia の民話「Asal Mula Danau Toba」

- 1) 場所背景は傾斜して肥沃な谷や川や家やキッチンや部屋や日陰のある大きな木の下や畑や畑の堤防の端や丘の上である。
- 2) 時間背景ある午後や夕暮れや夜や1日や9か月後や朝からや明日の朝や3日目や朝からや今回の朝からや3日後や太陽がほぼ西に傾いたである。
- 3) 社会的背景はTobaが経済的に低級社会に分類される谷に住んでいる人である。

c. 背景比較分析

二つの民話の背景には、時間設定から示される方程式、すなわち民話の内容に含まれる時間の変化がある。他の方程式は、両方の民話における主人公の社会的地位によって示される社会的背景に見いだされる。夫の姿と Toba の性格は経済的には社会の下層階級に属している。2つの民話の違いは、民話が行われた場所の全体像である。

B. 日本の民話「蛇女房」とインドネシアの民話「Asal Mula Danau Toba」に含まれる道徳的価値観の分析

1. 裏切られるべきでない信念と守られるべき約束または宣誓について。
2. 家族の忠誠心について。
3. 家族からの愛と責任について、夫から妻へ、妻から夫へ、または両親から子供へ。
4. 貪欲と悪い性格について。

第 V 章

結論と提実

A. 結論

これら二つの民話を調べた後、著者は日本の民話「蛇女房」とインドネシアの民話「Asal Mula Danau Toba」に含まれる物語の内容の類似点と相違点を理解する。それらはテーマ、プロット、キャラクター、背景からの類似点がありますが、2つの民話は関係を持たず、お互いに影響を及ぼさない。両方の民話は独立してお互いに影響を及ぼさない文学作品である。それは同じ民話のモチーフを持っているが、両方の民話は各国の人々の生活や文化の影響に合わせて生まれ育ったものである。2つの民話は、政治的存在、すなわち、独立した発明または同じ民話のモチーフの並行した（並行した発明）によって生じた文学作品の存在によって生じる可能性が高いと結論付けることができる。違うだけでなく、異なる時に、そして同時に。類似性は、おそらく日本とインドネシアの地理的状況の類似性である。

B. 提実

大学や将来の研究者に対する研究者からの提案がいくつかある。第一に、その範囲を狭めないように文学資料がより発展しているということ

である。なぜなら、研究者が以前に言ったように、文学研究は広く多様であるからである。限られた文学コースの学期単位（SDS）に含めることが不可能な場合は、実際には講義以外の他のプログラムでも行うことができる。これは文学生の洞察を豊かにするために非常に重要である。第二に、図書館にもっと注意を払うために、特に文学理論や文学作品に関する本のコレクションを増やす。第三に、次の研究者が独自に文学の視野を広げるために、読書を増やすだけでなく読書を愛することを学ぶ。